

平成 27 年 10 月 30 日

日本国際情報学会国際開発研究部会
2015 年度第 4 回研究会報告書

2015 年度国際開発研究部会第 4 回研究会が Beyond MDGs JAPAN との共催で、日本大学通信教育部校舎で開催されました。部会開催について下記の通りご報告いたします。

【日程】 2015 年 10 月 24 日（土） 15 時 30 分～18 時 30 分

【場所】 日本大学通信教育部1号館31講堂

【プログラム】

司会進行：大橋正明氏<聖心女子大学>

オープニング：陸亦群氏<日本大学>

第 1 部 SDGs 採択関連イベント参加報告（15:40-17:10）

- ◇ 開発系市民社会団体の立場から：堀内葵氏<国際協力 NGO センター (JANIC) 調査提言グループ>
- ◇ 環境系市民社会団体の立場から：古沢広祐氏<國學院大學経済学部>
- ◇ 大学、公立研究所の立場から：池上清子氏<日本大学>，高橋華生子氏<明治大学>，村上仁氏<NCGM>

第 2 部 質疑応答

クロージング：三好知明氏<日本国際保健医療学会>

【参加者】 85 名

【総評】 研究会は開会冒頭の部会幹事陸亦群氏の挨拶で始まりました。MDGs（国連ミレニアム開発目標）が 2015 年に期限を迎え、それに代わる SDGs（持続可能な開発目標）が、9 月 25-27 日の国連サミットで採択されました。SDGs は開発途上国だけでなく、先進国も生産・消費のあり方を変える必要があるなど、開発概念を大きく変えうる目標とされています。今回の報告会では、現地ではどのような議論が交わされていたのかについて、開発系市民社会団体の立場から堀内葵氏、環境系市民社会団体の立場から古沢広祐氏、そして、大学・公立研究所の立場から本学会部会長池上清子氏、高橋華生子氏、村上仁氏が報告しました。質疑応答はパネルディスカッションの形で活発に議論が行われました。最後に、日本国際保健医療学会理事の三好知明氏からご挨拶を頂戴して、研究会を閉じました。

